価

(2) 参観者によ

さい。)

20 24年 1月 11日,授業者名( 高嶋太陽 ),参観者学番・氏名	0 24年	1月1	11⊟.	授業者名	(	高嶋太陽	).	参観者学番・	氏名	(
-------------------------------------	-------	-----	------	------	---	------	----	--------	----	---

			/ \			
中学年	次,高校:数学 I,	数学 A, 数学 II,	数学 P, 数学 III,	数学 C	単元名	(統計的な推測)

)

(注)

濃

く 書

71

てく

ださ

د يا

1	学習のねらいが明確になっている	A	В	С	D
2	教材研究ができている	A	В	С	D
3	生徒の学習意欲を把握している	A	В	С	D
4	生徒に気を配り言葉かけをしている	A	В	С	D
5	生徒の反応や変容に気づき、授業に反映している	A	В	С	D
6	基本的な学習ルールを徹底している	A	В	С	D
7	生徒の主体的な活動を促す工夫ができている	A	В	С	D
8	わかりやすい説明をしている	A	В	С	D
9	効果的な板書ができている(板書計画)	Α	В	С	D
10	声の大きさが適当である	A	В	С	D
11	授業の振り返り、改善すべきところ;				
11					

項目		評	価	
1 学習のねらいが明確になっている	A	В	С	D
2 教材研究ができている	A	В	С	D
3 生徒の学習意欲を把握している	A	В	С	D
4 生徒に気を配り言葉かけをしている	A	В	С	D
5 生徒の反応や変容に気づき、授業に反映している	A	В	С	D
6 基本的な学習ルールを徹底している	A	В	С	D
ETHING I EN INCHES	71			Ъ
7 生徒の主体的な活動を促す工夫ができている	A	В	С	D
8 わかりやすい説明をしている	A	В	С	D
0 42% - 2 1	А			
9 効果的な板書ができている	A	В	С	D
10  声の大きさが適当である	A	В	С	D
10) 197(C C A NEED C W W	Λ	ת_		<u>.</u>
その他(授業者に参考になること)				

目的:授業者の自己評価と参観者による相互評価を通じて授業改善に役立てる。